

ノーリツ、企業価値向上の取り組みをレポート

～「ノーリツレポート 2016」を発行～

湯まわり設備メーカーの㈱ノーリツ(本社:神戸市、代表取締役社長:國井総一郎、資本金:201億円、東証一部上場)は、4月11日、CSR(企業の社会的責任)と融合した事業活動の取り組みが、企業価値向上にどのようにつながっているかを報告した「ノーリツレポート 2016」を発行し、WEBサイト(<http://www.noritz.co.jp/csr.html>)上で公開しました。

1. ノーリツグループの創業以来の企業価値向上の軌跡と、企業活動の取り組みを財務・非財務の視点で報告しています。
2. Q+ESG(品質+環境・社会・ガバナンス)というカテゴリーから、当社グループがどのように社会課題の解決に貢献し、企業価値の向上を目指しているのかを紹介しています。
3. 本年度の主なトピックスとして、ノーリツグループのビジネスモデル、ノーリツグループの1年(2015年)、CSRマテリアリティ(重要課題)の特定、コーポレートガバナンスなどについて掲載しています。

レポート(PDF版)で紹介するノーリツグループの取り組みに加え、WEBサイトでは更に広範囲の活動について報告しています。また、英語版と中国語版のレポート(PDF版)を、7月に発行する予定です。

ノーリツグループはこれからも「新しい幸せを、わかすこと。」というグループビジョンに基づいた事業活動やCSRに関する取り組みをステークホルダーの皆さまに開示し、コミュニケーションを深めてまいります。



【ノーリツレポート 2016 表紙】

報告メディアの考え方

